

ハーティーちゃんの地元自慢コラム

IMOTO IMAN COLUMN

VOL.1 酒蔵編⑥ (50音順)



日本酒で
乾杯!

ルポライターのハーティーちゃんが紹介するシリーズ“酒蔵編”第6回です。

宝酒造株式会社 白壁蔵

取締役社長 大宮 久 氏
東灘区青木2-1-28
<http://www.takarashuzo.co.jp>
<http://shirakabegura.jp>
創業年：1842年（天保13年）
（白壁蔵（灘工場）は昭和29年）

自慢の一品
松竹梅「白壁蔵」
<生酏純米>



仲工場長

焼酎、チューハイ、みりん、そして「松竹梅」の日本酒ブランドで有名な宝酒造の白壁蔵を見学し、仲工場長様にお話しをお聞きしました。「松竹梅」の通常品は、伏見の工場で製造されていますが、特定名称酒である「松竹梅白壁蔵」ブランドは、青木の白壁蔵で造られています。いくつかの酒蔵を見学した経験がありますが、今回は驚きました。「蔵」という名前ではありますが、ここは最新の設備を備えた「工場」です。一般的には、杜氏や蔵人が、酒造りに最も適した冬場に1年分の酒を造りますが、白壁蔵では工場内の温度や湿度を冬の環境に保つことによって、1年を通しての酒造りを可能にしています。

工場長いわく、「酒造りの伝統的な技術も、先人の時代には最新のものでした。伝統を守りつつ絶えず最新の技術を取り入れて向上を目指すことが必要です。我々は最新の設備で伝統的な手作りの原理を再現しながら、麹やもろみの状況などを観察して発酵を精密にコントロールするのです」とのことでした。何故、伏見の宝酒造が東灘区に工場を持つのかと問うと、「灘は『松竹梅』の発祥の地であり、この地で宮水を使うことが、『旨くてよい酒』を造る上で必要だったからです」とのことでした。とにかく、今までの酒蔵のイメージとの違いに驚かされました。



太田酒造株式会社 灘工場

代表取締役 太田 精一郎 氏
東灘区深江南町2-1-7
<http://www.ohata-shuzou.co.jp/>
創業年：1874年（明治7年）
（灘千代田蔵は昭和37年）

自慢の一品
金賞受賞酒
「大吟醸 道灌」



「道灌」というブランドの清酒をご存知でしょうか。深江南町にある太田酒造の「灘千代田蔵」の32才の若い工場長、北尾様からお話しをお聞きました。「道灌」とは江戸城を創建した、あの有名な太田道灌の名前なのです。現在の社長、太田清一郎様は道灌太田持資十九世の孫だそうです。

「灘千代田蔵」は、昭和37年に建造され、本社のある近江の女酒（軟水）に対して、ここでは、灘の男酒（硬水）を製造されています。兵庫県産の酒米にこだわり、山田錦、五百万石、フクノ

ハナを使用して能登の杜氏さんにより仕込まれているそうです。大吟醸を仕込んでいる時には、交代制で1時間に一度その状態を確認に行くという、丁寧に手造りで仕上げられており、少量高級品が生産されています。最近では、韓国、中国、オーストラリアへの輸出もしており、売上に対する比率は約10%にまで高まっているそうです。

敷地内には、おしゃれなたたずまいの洋館があり、地元の方々の集会やパーティに貸し出しするなど、地元に着した社会貢献をされているのが印象的でした。



北尾工場長

納税協会は 身近な税の 相談所

株式会社浜福鶴銘醸

代表取締役会長 小山 景一 氏
東灘区魚崎南町4-4-6
http://www.hamafukutsuru.co.jp/
創醸年：1902年（明治35年）
創業年：1996年（平成8年）

自慢の一品
「浜福鶴
特別純米酒」



1902年明治35年創醸年とし昭和25年「福鶴酒造」として設立、平成元年世界鷹小山家グループ傘下に入る。平成7年阪神淡路大震災によって明治よりの木造蔵が全壊する被害にあい、伏見の酒蔵の一部を借りて出荷を行っていましたが、翌平成8年新工場を設立。それに合わせて、社名を、魚崎浜が近いという事、また酒米にこだわる商品作りという意味を含め、「浜福鶴銘醸」と社名改正され、また、新工場設立にあたり、この界限では初めて、工場見学型の観光施設もオープンされました。



小寺支配人

自慢の一品「浜福鶴特別純米酒」地元兵庫の酒米、山田錦100%使用。こだわりは、通常他酒造メーカーさんは、仕込を日仕舞、半仕舞（毎日か、2日おき）の仕込みにしますが、浜福鶴銘醸さんは、週に一度の仕込みにし、丁寧なお酒造りに、また特定名称酒のみ製造する蔵ならではの吟醸造りを駆使しました。



取材後、吟醸酒入りのソフトクリームを戴きました。日本酒のほんのり甘い香りがして、大変おいしかったです。年間通じて販売しているという事ですので、一度試食されてみては如何でしょうか。

例年、浜福鶴「初しぼり会」（しぼりたて新酒振る舞い）が1月に開催され、多くの方々が楽しみにしておられます。

本日のお話は、支配人小寺様に伺いました。

取材：広報委員／東中(文)、古川

TOKU² ハーティー 《知っとく！・なっとく！》

◇◇◇ 日本酒の効能いろいろ ◇◇◇

日本酒で健康に!!

- ☆ 適度な飲酒は、動脈硬化や心筋梗塞、肝硬変、健忘症などの予防に効果的。
- ☆ お酒を飲むと血行がよくなり、冷え性や肩こりの改善にも効果あり。
- ☆ 1日2合程度をゆっくり飲んで、ほろ酔い加減がおすすめ。ストレス解消と胃の健康を守るのに効果があります。

日本酒で美しく!!

- ☆ 37度前後のお風呂にコップ2~3杯のお酒を入れて入浴すると、保湿効果でお肌すべすべ、体もポカポカに♪
日本酒の香り成分で、リラックス効果がさらに高まり、心身の疲れも癒してくれます。
- ☆ 日本酒に含まれるアミノ酸等の美肌成分がお肌をしっとりさせ美白効果も♪♪



日本酒のふるさと「灘五郷」の中から、魚崎郷・御影郷をめぐる“酒蔵編”では、それぞれの個性や伝統、奥深い魅力にあふれた酒蔵を紹介してきましたが、今回号で終了となります。

次回号からは新たなシリーズ“スイーツ編(仮称)”が始まります。ハーティちゃんの地元自慢コラム、新しい発見と出会いに乞うご期待!!
※ 過去のJJコラムは … <http://www.nk-net.co.jp/asiya/jjc.htm>

イラスト：広報委員／高永